

《 雷 門 地 区 町 会 連 合 会 》

開催日：12月7日（月）

◇ホームレス対策とコンクリート芸術作品の撤去について

質問	回答	対応
<p>隅田公園内にコンクリート花壇作品が設置されております。周囲には、ホームレスの若者、老人など多数の方が、食事や寝起き等をされています。東武鉄道と平行してすみだリバーウォーク歩道橋が設置されましたが、近隣の方や観光客の中には大変驚かれる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。水上バスや電車での表玄関であり、出入口でもあります。ホームレスの方が自立した生活を早く送れるよう支援をしていただくことはできないのでしょうか。</p> <p>作品を撤去し、樹木、花壇などを整備し、区長が進めていらっしゃる花の美しさ、安らぎのある浅草にしてください。</p>	<p>隅田公園内にあるご指摘の作品は、台東区・墨田区・東京藝術大学の連携事業として制作した作品群の一つです。東京スカイツリーから浅草地域をアートで結び、隅田川エリアを散策できる回遊ルートの創設を目的としております。作品の撤去については、関係機関との協議が必要であり、作品が一つでも欠けてしまうと回遊ルートとしての意義を失ってしまうため、難しい状況です。本作品は毎月、点検やメンテナンスを実施し、植栽が良好な生育状態を維持できるように管理しております。</p> <p>また、隅田公園内の路上生活者の状況については、関係者が情報共有し、対応を検討しています。区独自の支援策として、区職員や地域のNPO法人の医師や看護師が同行し、健康状態や生活状況の聞き取り、区役所への相談を促すなど、巡回生活相談を定期的実施しております。</p> <p>今後も、路上生活者が安定した地域生活を健康的に送ることができるよう、関係機関と共に働きかけを続けてまいります。</p>	△

◇防火！火災警報器交換期にあたり

質問	回答	対応
<p>台東区がキャンペーンを打って、住宅用火災警報器を販売して、はや11～12年になり、すでに交換時期になっています。区民（町会員）がより安価に購入できるよう、今一度キャンペーンを打っていただきたい。</p>	<p>住宅用火災警報器は、東京都火災予防条例に基づき、平成22年4月1日より、すべての住宅への設置が義務化され、10年が経過しております。電子部品の寿命や電池切れなどにより、設置後約10年で交換することが推奨されているため、現在、交換の時期にきていると思われます。</p> <p>区では、家庭用防災用品を特別価格であっせんしており、住宅用火災警報器も取り扱っております。交換や新規購入の際に、ご利用いただければと思います。</p> <p>また、このあっせん制度では、地震対策用品や非常食料等の様々な防災用品を扱っています。近年、全国で自然災害が発生し、甚大な被害が出ております。このような災害に備え、防災用品を揃える際に、ぜひご活用ください。詳細につきましては、担当の危機・災害対策課までお問い合わせいただきますよう、お願いいたします。</p>	<p>—</p>

◇コロナ禍における東京都との連携について

質問	回答	対応
<p>今回のコロナ禍において、令和2年8月13日より当町にあるビジネスホテルが入院治療の必要のないコロナ患者の宿泊療養施設になりましたが、開設連絡は予定日の9日前、地区センターの所長からでした。数時間後、東京都福祉保健局の職員が来られ、感染症対策への取組及び施設運営の理解と協力依頼の説明がありました。</p> <p>台東区のホームページでは令和2年2月3日に「台東区新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置し、「国や都の動向を踏まえつつ、区内での情報共有や区の対応等を協議」とあります。また、8月12日に「台東区では、新型コロナウイルス感染症の方々のうち、入院治療が必要のない軽症者や無症状の方については、大切なご家族やお友達等に感染させないように、また、症状が急変した時にも適時適切に対応できるよう、東京都が用意した施設において宿泊療養をお願いしております」との記載があります。しかしながら、宿泊療養施設開設について、台東区新型コロナウイルス感染症対策本部等からの説明等は一切ありませんでした。</p> <p>現在も、宿泊療養施設に関しては都の担当が唯一の窓口ですが、台東区としての関わりはできないのでしょうか。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の宿泊療養施設として使用するホテルについて、ご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。</p> <p>軽症や無症状の方については、宿泊療養施設で療養していただくことで、症状の重い患者のための病床確保を図っております。宿泊療養施設については、施設の選択や患者の移送等、全て東京都が運営しております。</p> <p>そのため、東京都からの開設連絡を受け、区公式ホームページ等で情報を周知するとともに、区民事務所等を通じて町会の皆さまへお伝えいたしました。</p> <p>今後も様々な方策を講じ、より早く情報を伝え、皆さまが安全で安心して生活できるよう、感染拡大防止に努めてまいります。</p>	<p>—</p>